



道

みちもり

守

MICHIMORI
TSUSHIN

通信

vol.10 夏号



巻頭随想

農作業の道、フランス料理の道
食の大切さ知った 上柿元 勝

特集 シーニックバイウェイ

日本風景街道 (シーニック・バイウェイ・ジャパン)
モデルルート全国 72 ルートを支援へ
九州は 8 ルート

道守会議の輪

清掃活動、広報活動、学習活動…九州各地で
道守九州会議 3年目がスタート!

街道を行く

長崎街道より歴史が古い秋月街道

古代から、人々は共有の財産として、力を合わせて普請し道を守ってきた。道は暮らしを支え、産業を起こし、文化を運び、人々を結びつけた。

なのに、道はいま、人々から、地域から遠い存在―子供たちが道路でキャッチボールや縄跳びをし、老人たちが縁台で将棋を指した風景はどこへいったのだろうか。便利だが危険、車優先、大気汚染や騒音：心地よい広場の役目や「公共」を失ってしまったのだろうか。

私たちにも忘れ物がある。「道は行政の責任」と自宅前のごみや雑草、汚れなどにさえ知らん顔。空き缶どころか家庭ごみまでポイ捨て。「道普請」の心は一体どこへ。

心を痛め、道の美化や植樹・植栽などに取り組み人々が増えている。実践者を中心に「道を考えよう」という機運が高まりました。道路行政も転換期、量から質へ、車優先の見直し、さらに住民と行政の「協働」という新しい潮流が芽生え始めた。新しい機運と潮流をまとめ大きな流れに―。それが「道守九州会議」設立の呼びかけとなった。

道守。その由来は万葉の昔にさかのぼる。道を守り旅人の飢えと渴きを潤す果樹を沿道に植えたという。現代の道守は、住民と行政とが協働し「道と人の新しい縁」を紡ぐ。さあ、一歩踏み出そう。



CONTENTS

- 01 巻頭随想 「農作業の道、フランス料理の道 食の大切さ知った」 上柿元 勝
- 02 特集 シーニックバイウェイ 日本風景街道(シーニック・バイウェイ・ジャパン) モデルルート 全国72ルートを支援へ 九州は8ルート
- 06 道守会議の輪 清掃活動、広報活動、学習活動…九州各地で 道守九州会議 3年目がスタート!
- 08 わたしの好きな道 子供たちにふれてほしい ささやかな「土の道」 村田 宮子
- 09 私たちの道守活動
- 12 土木遺産 大瀬・授産社瀬堤防(佐賀県 東与賀町)
- 13 街道を行く 長崎街道より歴史が古い秋月街道
- 14 海外道事情【中国】 都心の新たな集客スポット 全長1kmの歩行者天国 上海・南京路步行街
- 15 四季折々の風景「とるば」が豊かに表現 第2回とるばフォトコンテスト入賞作品発表!
- 16 道守たちのトピックス/人物伝
- 17 道守九州会議会員募集中/お知らせ

表紙画：久富 正美 1935年福岡県生まれ。「小さい旗」同人。グループ「五架会」会員。

巻頭随想

上柿元勝

(ハウステンボスホテルズ名譽総料理長)

農作業の道、フランス料理の道 食の大切さ知った



道の記憶は「農作業の道」です。鹿児島県松元町の農家で6人兄弟の4番目の私は、農作業を手伝うのが日課でした。田植え、草刈、何でもしました。子供は貴重な労働力で、農繁期は学校も休み。中学で野球部に入りましたが、家の手伝いから逃れることはできませんでした。しかし、そこには四季折々のおいしいものを使って母親が料理を作ってくれる確かな「食育」がありました。

高校を卒業し、大阪に向かう夜行列車の中では「故郷に錦を飾る」ことを考えていましたね。食品会社に就職したものの、自分が何をしたいのかわからない。夜間大学に通う途中、電車でも目にした調理学校のポスター。シェフの真っ白い制服にひかれたんですよ。フランス留学の文字も魅力でした。このポスターが私の人生を変えたのです。調理学校に入る資金を稼ぐため会社も学校もやめ、鹿児島で県道や市道の舗装工事もしましたよ。

1974年、24歳の秋にフランス料理を極めようと渡仏。周囲はみな反対でしたが、父は「男が決めた以上、負け犬にならずに帰って来い」と。現実には厳しかったです。仕事もなく、お金も底をつき、栄養失調になりながら仕事を探し回りました。そんな私を救ってくれたのが20数店目に訪れた「ル・デュック」のオーナー。その店にわが故郷、薩摩焼の壺が飾ってあったのが縁でした。一生懸命に働いたのが認め

られ、26歳で店のシェフを任せられました。その後、当時フランス料理界の最高峰アラン・シャペルの店に面接に行き、三回目で合格。嬉しさのあまりロノ川川のほとりを2時間以上かけて、歩いて帰ったのを覚えています。

1991年、ハウステンボスオープン時に総料理長になったのは、神社社長(当時)の「美しい地球を子供に残そう」という考えに心打たれたからです。「自然と人間は共存していかなければならない」。みなさんの道守運動にも通じる考えでしょう。

九州は食材の宝庫です。私の歩んだ道はフランス料理ですが、今は時間の許す限り地域の皆さんに食の大切さを伝えていきたいと活動しています。

プロフィール

1950年鹿児島生まれ。20歳で料理人を志し、1974年渡仏。パリのレストラン「ル・デュック」、「ジャマン」、リヨンの「アラン・シャペル」、「ヴァランス」の「ピック」、ロワヌヌの「トワグロ」で修業後、神戸「アラン・シャペル」の総料理長を務める。91年ハウステンボスホテルズ総料理長。03年、フランス共和国農功労働シユヴァリエ受章。天皇皇后両陛下をはじめ、モナコ国王、オランダ王子など数多くの晩餐を担当する。



KAMIKAKIMOTO MASARU



「日本風景街道 (シーニック・バイウェイ・ジャパン) モデルルート 全国72ルートを支援へ

九州は
8
ルート

「日本風景街道 (シーニックバイウェイジャパン)」のモデルルート公募 (応募期間1月20日～3月31日) に、全国各地から72ルートの応募があった。九州地域からの応募は8ルート。4月15・16日には「日本風景街道戦略会議」(委員長・奥田碩日本経団連名誉会長) の委員による「阿蘇くじゅう・やまなみ」ルートの視察もあった。

国土交通省は、応募のあった各ルートには多様な個性や取り組みがあることから、20ルート程度をモデルルートとする当初の予定を変更。72ルート全てを支援していくことにした。

歴史の道、景観の道、手づくりの道 多彩な”道”全てに脚光

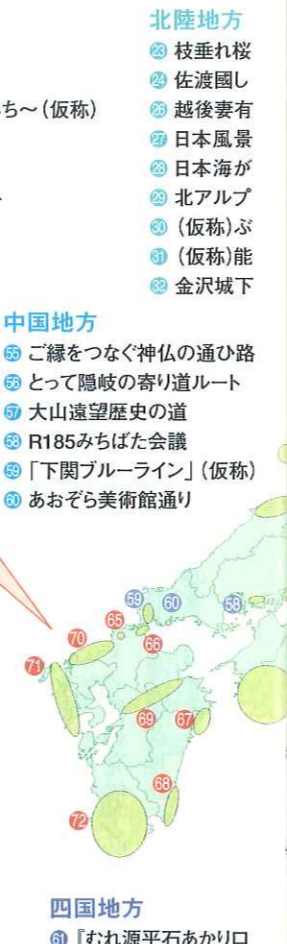
日本風景街道モデルルートの公募には、沿道の景色が美しく、活発な地域活動の舞台となつている道路、世界遺産登録の熊野古道など古くからの街道ルート、地域の枠を越えて景観美化に取り組みする「ユニークな名前」の手づくり感あるルートなど、多種多彩な

「道」が出そろつた。道守九州会議では公募期間中、九州地方整備局などと共催で、シーニックバイウェイについての勉強会を九州各地で開催するなどモデルルート応募の後押しをしてきた(剪号参照)。今回、九州地域からは次の8ルートが名乗りをあげた。

- 東北地方**
- 1 のしろ白神の道
 - 2 菅江真澄の足跡を巡る心の旅
 - 3 江戸の旅日記から感じる道
 - 4 菓子の松街道
 - 5 広瀬川せせらぎ緑道
 - 6 藍電海道
 - 7 みちのくおとぎばなし街道
 - 8 出羽の古道「六十里越街道」
 - 9 南とうほく・古のみち
 - 10 城下町あいづ道草街道
- 関東地方**
- 11 (仮称)千変万化の筑波山周辺ルート
 - 12 時空から天空への道 日光街道
 - 13 草津軽井沢高原の道
 - 14 日本風景街道298三郷
 - 15 秩父路ルネッサンス
 - 16 甲州夢街道
 - 17 江戸・東京・みらい街道
 - 18 「東京・迎賓地区」
 - 19 千曲川・花の里山風景街道
 - 20 雲上と下界を結ぶ妖精の樓む街道
 - 21 浅間ロングトレイル
 - 22 ハケ岳南麓風景街道

- 北陸地方**
- 23 枝垂れ桜
 - 24 佐渡國し
 - 25 越後妻有
 - 26 日本風景
 - 27 日本海が
 - 28 北アルプ
 - 29 (仮称)ぶ
 - 30 (仮称)能
 - 31 金沢城下
- 中部地方**
- 32 信州伊那アルプス街道
 - 33 信州みのわ花街道
 - 34 (仮称)環・富士山風景街道
 - 35 (仮称)なごみの伊豆 なごみの道
 - 36 チャリ・DE・浜名湖
 - 37 飛騨地域風景街道
 - 38 (仮称)温泉半島”菜の花浪漫街道”
 - 39 「熊野古道伊勢路」
- 四国地方**
- 40 「むれ源平石あかり口
 - 41 高松中央通り・こんび
 - 42 安芸市土居廊中
 - 43 (総称)四万十・南いよ

- 近畿地方**
- 44 若狭熊川・鯖街道
 - 45 東尋坊を巡る荒磯遊歩道と三国湊
 - 46 ごせまち近世景観
 - 47 愛宕街道(京都鳥居本)
 - 48 中之島・大川・御堂筋回廊(仮称)
 - 49 まほろば
 - 50 新世紀くらわんかストリート
 - 51 悠久の竹内街道
 - 52 琵琶湖・中山道
 - 53 伊勢街道
 - 54 たんば三街道みわか
- 中国地方**
- 55 ご縁をつなぐ神仏の通ひ路
 - 56 とって隠岐の寄り道ルート
 - 57 大山遠望歴史の道
 - 58 R185みちばた会議
 - 59 「下関ブルーライン」(仮称)
 - 60 あおぞら美術館通り
- 九州地方**
- 61 唐津街道原町
 - 62 (仮称)北九州”ゆっくりかいどう”
 - 63 蒲江・北浦大漁海道
 - 64 日南海岸きらめきライン
 - 65 阿蘇くじゅう・やまなみ
 - 66 (仮称)玄界灘風景街道
 - 67 ながさき サンセット・オーシャンロード
 - 68 錦江湾あつたまる〜と(仮称)



モデルルート 応募地域一覧

※各ルートの名称は簡略化しています。

日本風景街道戦略会議 ワーキンググループ設置

日本風景街道戦略会議では、日本風景街道の理念・仕組み・制度などの検討を行うためのワーキンググループを設置。5月31日に初回会合を開催した。道守九州会議副代表世話人の玉川孝道西日本新聞社副社長が地方からの唯一のメンバーとして参加。

今後、ワーキンググループでは、主要な応募ルートにおいて、その活動内容等について

現地視察・ヒアリングなどを行い、制度設計などに役立てていくことにしている。九州での現地視察は、夏から秋にかけて順次行われる見通し。現在、「日南海岸きらめきライン」、「錦江湾あつたまる」と(仮称)「玄界灘風景街道」、「ながさきサンセット・オーシャンロード」の4つのルートが、対象として予定されている。

「阿蘇くじゅう・やまなみ」ルートを視察 景観や地域づくり、道守活動者などとの交流



モデルルート選考に先がけて、4月15・16日の2日間、「日本風景街道戦略会議」の中村良夫副委員長(東京工業大名誉教授)、俳優の柳生博さん(日本野鳥の会会長)、コシノジュンコさん(ファッションデザイナー)ら15名の戦略会議委員が九州からの応募ルートの一つである「阿蘇くじゅう・やまなみ」ルートの視察に訪れ、ルート沿線の自然や景観、地域づくりや道守活動などについてふれあった。

15日はあいにくの雨の中、大分県杵築市の城下町、由布市湯布院町を視察。広瀬貞貞大分県知事や潮谷義子熊本県知事、地元関係者を交えたデイスカッションでは「地域間の連携でこだわりを点から線、線から面に広げることが必要」「行政と民間のパートナーシップをより密に」など多くの意見が出た。16日は熊本県の小国町や阿蘇地域を巡り、黒川温泉や大観峰、草千里を視察。「鳥のさえずりに心が揺さぶられた」(柳生氏)、「阿蘇には人工的な色がなく、色が整理されている。ダイナミックで男性的な力強さがある」(コシノ氏)などの感想があがった。

日本風景街道
シーニック・バイウェイ・ジャパン

自然、歴史、文化、風景などをテーマに「訪れる人」と「迎える地域」の豊かな交流による地域コミュニティの再生を目指した美しい道路空間の形成、という新しい視点で、地域住民・利用者・行政・企業・NPOなどが一体となり、地域の沿道景観や自然環境の保全・整備に取り組む活動。昨年12月に「日本風景街道戦略会議」が発足した。

日本風景街道 ホームページ
<http://www.hido.or.jp/fukeikaidou/>

“地域が育てる道の魅力”九州8ルートを全国へ発信！

唐津街道原町 宗像市



唐津街道原町は、唐津街道の宿場・赤間から南郷地区を通って畦町（福津市）に至る道の中間に位置する。昔ながらの街並みを散策することで、美術や工芸に親しめる街づくりを展開している。地元出身画家の個人美術館など、美術・工芸ギャラリー、店舗などが増え、現在は住宅修景などの景観づくりにも取り組んでいる。今後は、街道を紹介するパンフレットの作成、美術・工芸の個人活動を支援する情報サイトなどを通じて、街道全体がひとつのギャラリーと感じられるような街並みづくりを進めていく。

写真提供：宗像市

（仮称）北九州「ゆつくりかいどう」 北九州市



レトロな街並みと美しい自然が残る門司港地区を北端とし、城下町として栄えた小倉城周辺、長崎街道で筑前六宿と呼ばれた黒崎宿・木屋瀬宿を中心とする、長崎街道の沿線地域が対象ルート。長崎街道を広域交流の中心地として再生し、かつての賑わいを取り戻そうと、街道ウォークや清掃活動などの地域行事も盛ん。サインの統一などによる街道の景観整備、ピュースポットの整備、ウォーキング大会など、道を歩いて楽しめる催しによる集客、おもてなしの道づくりに期待が高まる。



曲里の松並木

蒲江・北浦大漁海道 佐伯市、延岡市



佐伯市蒲江地区では、自然や産業の保存活動に取り組む市民団体らによる、ブルーツーリズムの研究が盛ん。自然環境や文化、産業などで地域が連携し、漁業や農業の支援、新たな地域資源の発掘を進めている。「海道」は、県の枠組みを超え、国道388号を中心とした大分県と宮崎県にまたがる日豊海岸沿い。「リアス式海岸」の屈曲した海岸美や多島美の眺めがルートの特徴だ。スロードライブを楽しむように標識や駐車場の整備を進め、よりよい眺望をアピールするために、老朽化したガードレールなどをリメイクする計画が進められる。



日豊海岸

阿蘇くじゅう・やまなみ 阿蘇市、由布市、竹田市など



別府市から熊本市に至る、一大ルート。九州の屋根と言われるくじゅう連山、放牧が見られる草千里、阿蘇カルデラ随一の展望所・大観峰、ミヤマキリシマの群生地・仙酔峡など、多様な景観がある。また湯布院・黒川などの温泉資源も豊富だ。この地域の来訪者は、年間4300万人。「やまなみハイウェイ」沿いの道守活動も盛んだ。自然と観光の共生、食を道でのイベントや社会実験も予定している。



米塚（阿蘇）

ながさきサンセット・オーシャンロード 長崎市など



平戸市から松浦市、佐世保市、西海市を抜けて長崎市に至るコース。特に長崎西部の海岸沿いの道路は、夕日・橋・教会群などの見晴らしがよいビュースポットだ。この新たな観光ルートには、歴史、文化、産業等の遺産が点在。異国情緒漂う建造物も美しい景観を形成する。他にもハウステンポスなどのレジャー施設、海の幸や食文化、祭りなども豊富。沿道を一体的に結ぶ道路空間づくりをめざす。美しい海岸風景にふさわしい沿道環境で、来訪者の満足度を高める。



九十九島の夕日

日南海岸きらめきライン 宮崎市、日南市、串間市など



亜熱帯植物やハイビスカスが南国の香りを漂わせる日南海岸沿いの道路。日南地域では、早くから国や県、宮崎市や日南市などの市町村、地域の道守団体が連携し、シーニックバイウェイの研究を進めてきた。ルートには、飢饉藩時代をしのばせる城下町、堀川運河、油津港の町並みなど、江戸時代から大正にかけての歴史・文化資源も点在。地域住民の協力のもと、景観、自然、歴史、暮らし、食文化を体感するプロジェクト、道空間を利用したワークショップ・イベント、情報発信や訪れる人へのおもてなしによって、地域の誇りである日南海岸のブランド化をめざす。



日南海岸ロードパーク

（仮称）玄界灘風景街道 福岡市、前原市、唐津市など



福岡市、前原市、志摩町、二丈町、唐津市を走る玄界灘沿岸のルート。古代から大陸との交流の舞台であったこの地域は、歴史、文化、自然景観など、資源は多彩。福岡市中心部の路地を舞台にする「福博ゾーン」と唐津市・糸島・福岡市沿岸部の「海浜ゾーン」に分け、それぞれ魅力を発信していく。「福博ゾーン」では、都心の路地裏めぐりなどをテーマにまち歩きを計画。「海浜ゾーン」では唐津市の虹の松原、白砂青松の海岸、呼子のイカなどを活用。駅伝やトライアスロン大会、ウォーキングで、走りたくなる道、歩きたくなる道をめざす。



虹の松原

錦江湾あつたまるくと（仮称）鹿児島市、指宿市、南さつま市など



桜島から鹿児島湾岸を南下して指宿市より南さつま市に至る国道224、225、226号沿いのルート。南国の温暖な気候、桜島や開聞岳ふもとの温泉、もてなしの心など、地域の魅力を「あつたかさ」で表現する。ルートは4つのブロックから成る。「鹿児島ブロック」では九州一の繁華街・天文館地区で道路空間を利用したオープンカフェなどを実施。ゆとりと楽しみを提供する。「桜島ブロック」はガイド本や案内人で火山の魅力を伝える。「指宿ブロック」は花と緑の国際観光地をめざし、「南薩ブロック」はリアス式海岸や歴史遺産、食の魅力を活かす。



桜島

清掃活動、広報活動、学習活動：九州各地で

道守九州会議 3年目がスタート！

道守大川ネットワーク

大川の街をきれいに
16団体・250人で
道守清掃



筑後川フェスティバル（5月20・21日）が開催された5月20日、道守大川ネットワークが、大川市内で平成18年度の道守清掃活動をスタートさせました。同ネットワークは、今年1月に福岡県大川市内の道守団体を中心に発足。道守清掃活動は今年2月に続いて2回目。

当日は早朝から16団体、約250人が参加。開始前に市役所前でセレモニーが行われ、道守大川ネットワークの大木康伸世話人が「清掃活動を今後も続けていき、大川の街をきれいにしていきたい」とあいさつ。参加者は、会場となる大川市文化セ

ンターや付近の主要道路、昇開橋周辺などで約1時間かけて、草取りや空き缶、空き瓶、タバコの吸い殻などのゴミ拾いを行いました。前日から雨で天候が心配されましたが、見事な快晴。参加者は気持ちのいい汗を流しました。

大川市内で行われた清掃活動



道守佐賀会議

シーニックバイウエイ、
道守、とるば
唐津市と連携しPR

道守佐賀会議が3月26日、日本三大松原の一つである虹の松原で開催された「虹の松原春まつり」の会場でシーニックバイウエイ、「とるば」（フォトスポット&パーキング）、道守活動のPRを実施しました。「日本風景街道（シーニック・バイウエイ・ジャパン）」モデルルート公募に唐津市・福岡市が中心となって連携するため、一般市民にシーニックバイウエイを知ってもらおうと、唐津市と協働して企画した。「とるば」の全国展開や「九州とるば」の第2回フォトコンテストの佐賀・福岡の応募写真、道守活動などを来場者に紹介しました。



虹の松原で様々な活動をPR

道守ふくおか会議

活動と今後のあり方を
議論 福岡で
第1回運営会議

道守ふくおか会議の平成18年度第1回運営会議が6月13日に行われ、県内の世話人や道守会員、行政関係者ら20人が参加しました。柳川や大川の道守活動をはじめ、各世話人からの活動等報告の後に、事務局が本年度の活動主要テーマや予算を提案。道守ふく



第1回運営会議の開催状況

おかの活動のあり方等に関する意見交換では、子どもに関するテーマなど新たな活動テーマ、自治体へのアプローチ、人材やテーマを共有、活用する組織、啓蒙活動の展開などが活発に議論されました。

また、「日本風景街道」の動向が報告され、シーニックバイウエイへの参加や支援についても話し合いました。

道守長崎会議

「みちづくし」に向け、
多彩な報告 第3回
道守長崎会議総会

道守長崎会議の総会が6月11日に開かれ、加盟する団体や行政関係者ら22人が参加しました。総会は、2004年8月の設立総会から毎年開催され、今回が3回目。企業の野球部員らで道路・河川の清掃活動を行う「ロードスターズ」、国道34号の除草作業・点検を行う「竹友会」、全在校生で道路清掃に取り組む「聖和女子学院高校」など、12の団体が昨



総会に参加した長崎の道守

年度の活動と平成18年度の活動目標を報告。今年10月に長崎市で行われる道守九州会議交流会「みちづくしin長崎」についても、活発な意見交換を行いました。

8月は「道路ふれあい月間」 今年も郷土色あふれる取り組みを

8月10日は「道の日」、そして8月は「道路ふれあい月間」。昨年は、一斉清掃、道守カレー、FMラジオ出演、バスツアー、フリーマーケットと、九州各地で道守たちの郷土色あふれる様々な取り組みが報告されました。

道守各県会議では行政との連携を深め、今年も市民・利用者の立場から、より身近に“道”とふれあい、考え、愛護する活動を展開します。同月間中の道守活動の強化をはじめ、パネル展やシンポジウムなどの啓発や学習事業、新しい道守の創出・育成に向けた道守体験事業など各地でさまざまな事業を実施・支援していきます。



昨年、道の駅で好評だった道の日カレー（熊本県）



道守たちが一堂に 「みちづくしin長崎」 道守九州会議交流会 2006 開催 10月27・28日

道守九州会議の2006年の交流会「みちづくしin長崎」を10月27日（金）・28日（土）の2日間、長崎市で開催します。今回で3回目。一昨年は熊本市、昨年は大分県別府市で、“道”をテーマに分科会や現地学習会など多彩に行いました。

今年、長崎市では日本では初めてのまち歩き博覧会「長崎さるく博」を開催。“道”への関心が高まっています。5月11日に実行委員会設立会が開かれ、道守長崎会議の阿野史子代表世話人が委員長に就任。実施要領について検討しました。道守九州会議交流会の会場には、長崎ブリックホール（特別講演、発表討議、総会等）、グラバー園（交流集会 ※雨天の場合は伝統芸能館）を予定。詳しい内容は、次号の道守通信でお知らせします。

- 日時：10月27日（金）・28日（土）
- お問い合わせ：道守九州会議事務局
（社）九州地方計画協会内 TEL.092-473-1057

わたしの好きな道

子供たちにふれてほしい ささやかな「土の道」



田畑に面した「土の道」は子供たちとの散歩コース。

読書が好きで、現在、娘と共に時代小説にはまっている。山本一力、宮部みゆき、澤田ふじ子等…。江戸大川端の旅籠「かわせみ」を舞台にした平岩弓枝の「御宿かわせみ」シリーズは、31話まで読破。当時の暮らしには、憧れさえおぼえる。

様々な物語の中であって、現在無くなりつつあるもの：「土の道」が、何故だか私の心の琴線にふれる。祖母の引くりリヤカーに妹と乗り、畑まで出かけたこと。乾いた土ぼこりの舞う道を、隣の地区まで歩いて遊びに行った夏の日。幼い頃の記憶の中に、いつも「土の道」があった。いま、その「土の道」を探すのには、苦勞する。

現在、児童クラブ指導員として働いている「ひかり児童館」のすぐそばに、ささやかな「土の道」がある。天気の良い日、宿題をすませ、おやつを食べ、外へとび出してキックベースボールや一輪車で庭を駆けまわると子供たち。そんな彼らに「散歩に行くよ」と声をかけると、「村ちゃん、早よ行こ」「今日は何とんと？」などと、口々に言いながらついて来る。ときには、牛乳パックやビニール袋を持って…。

横を小さな川が流れるこの「土の道」は、四季折々の自然の恵みを与えてくれる。ワラビ、イタドリ、野イチゴ、桑の実、ヤゴ、オタマジャクシ、イモリ、鮎、ハヤ、蜚、カシカ蛙と、実に盛りだくさん。子供たちと摘んだ草花は、児童館の玄関に飾る。捕まえたイモリは卵を産み、ついに先日孵化した。

長さ1キロもない「土の道」。ここで子供たちは、自然の不思議や生命の大切さを学ぶ。コンクリートやアスファルトの道は便利だ。その恩恵は、確かに日々の生活の中で受けている。けれど、私が本当に子供たちに伝えたいのは、「土の道」にある楽しさだ。

月に一度の土曜日を「クリーン作戦の日」と名付け、午前中、子供たちは道路(国道388号線)の空き缶などを拾う。「ひとつも減らん」とホヤキながら…。その対岸には、大好きな「土の道」がある。



「土の道」を歩きながら、子供たちは自然とふれあう。

プロフィール

村田宮子

宮崎県延岡市北浦町在住。北浦町地域婦人連絡協議会会長。延岡市の道づくりを考える女性の会副会長。ひかり児童館児童クラブ指導員。



私道
守た
活動

道に出て、道を見つめ、道の問題と向き合う。それは私たち自身の未来を考えると、歩いて楽しく暮らして欲しい地域づくりのために、九州各地の道守会員が取り組む「スチールもアイディアもさまざま」な活動を紹介します。

熊本編
地域からの報告
道守くまもと会議

清掃からイベントまで、得意分野を活かして

道守くまもと会議は2004年3月11日に発足。現在、会員はNPO団体・企業・個人など約1000団体、2000人の大所帯になりました。道路の美化活動、歴史街道の顕彰、道の愛護を呼びかけるイベントなど、各会員が得意分野を活かして活動中です。

道のこと、みんなで考えよう！
みち祭り2006

5月28日、道の愛護を呼びかけようと、熊本市の中心部「びぶれす広場」で「みち祭り2006」を開催しました。メインは「歴史街道清掃行進隊」。県内を通る豊前街道・豊後街道・薩摩街道の3コースに分かれ、5〜7kmを、ゴミを拾いながらゴールの「びぶれす広場」を



目指し行進。初めて参加した高校生は「ゴミを拾うのはもちろん、捨てない呼びかけもしていきたい」など感想を話していました。会場では、三味線、ダンスなどのパフォーマンスが次々と登場。買物客が足を止め、ステージや道守活動を紹介したパネルに熱心に見入っていました。この日、新たに大人約40人、



もうすぐ31カ所
道守くまもと花壇

地域の人の手で熊本の道を美しくしようと、ボランティア・サポート・プログラムの支援を受けて、県内14カ所で3月から始まった道守くまもと花壇。ハート型に花を植えて楽しんで、イングリッシュガーデンを目指したりと、愛情いっぱいの花壇が人々の目を楽しませていきます。6月には新たに17カ所の候補地が選ばれ、たぐいまれな管理者を募集中！熊本の道はますます美しくなっています。



熊本 NPO法人自然を愛する会

街道歩き、子どもと一緒に視野広げたい



1984年結成の自然を愛する会。人や自然との「共生・共生」をテーマに活動しています。中でも今年で29年目を迎えるのが「九州横断参加交代徒歩の旅」。大分の鶴崎から熊本城まで豊後

街道約12.4kmを小中学生らが約1週間かけて歩きます。参加者は毎年約200人。「キャンパーズ」と呼ばれる私たち学生は、リーダーとして街道の歴史を話したり、子どもたちが元気に完歩できるように励ましたりしながら共に歩きます。子どもたちには、旅を通して、協力することの大切さや、道の大切さを感じてほしいと思います。

今年も豊前・豊後・薩摩の3街道4コースを歩きます。車の多い道から野の花の咲く小道まで、道を見つめ活動する中で、子どもたちと一緒に視野を広げていきたいと思います。



(浦上珠未)

福岡 岩屋壮年会

過疎化に負けない
元気なむらづくり



「いきいき山村い
わや」を合言葉に、
豊前市の山間部に多
く残る自然や、古い
歴史ある地域資源を
生かしたイベント、
ボランティア活動、
研修等に取り組んで
います。

ボランティア活動では、岩屋の幹線道路
である県道「犀川・豊前線」の美化活動を行
っています。特に、通行する人々に気持ち
よく安全に通っていたらこうと行っている
のが、ガードレール磨き。真っ白になった
ガードレールは、多くの方々から好評です。
年末年始にはイルミネーション街道として、
この県道沿いに電飾を施し通行人の目を楽
しませます。また、岩屋地区内の枝川内集
落では道路にアジサイを植栽。景観保全に
も努めています。

壮年会活動が波及して
過疎化に負けない元気な
岩屋をつくっています。
岩屋に足を運んでみては
いかがですか。
(奥本隆己)



佐賀 武雄木曜会

九州主要ルートの分岐点
「いやしの里づくり」



私たちは1985年の「国
際青年年」を機に立ち上げ
た地域づくりグループの協
働組織です。武雄市は、国
道34号・35号と長崎高速道・
西九州道路の分岐点。新幹
線長崎ルートもわが町から分かれ、新軌道
が計画されています。そのような交通基盤
整備に合わせて、武雄木曜会（青年団体連
絡協議会）は歴史、自然を活かした「いやし
の里づくり」をめざしています。

今年で21回目を数える「うめランド」は、
緑が幸せになるまちづくりを目指し、一日
1万本と言われる「御船が丘梅林」の保全・
活用のために年1回行なうイベントです。「う
めランド」の「うめ」は、「梅」と地域
の「美味しいもの」の2つを重ねたネーミング。
他県から訪れ、ゆっ
くり緑陰で過ごすリ
ピーターや家族連れ
が段々増えてきました。
来年の5月末から6
月初めは、ぜひ「うめ
ランド」におでかけ
ください。
(井上一夫)

大分 北部中学校・天神小杉ボランティア

清掃活動が触れ合いの場
交流の輪広がる



平成14年「学校週5日
制」の導入を機に、地域
と中学生の触れ合いの場
として清掃活動に取り組
むことにしました。毎月
第3土曜、朝8時から
1時間、高速道路周辺、
駐車場、のびのび公園の
清掃をしています。

初めは3年生男子2人、地域の方6人だ
けでしたが、校長先生や育友会の呼びかけ
により参加者は段々と増え、本年度は中学
生23人、地域の人12人で活動しています。
昨年10月には「みちづくしin大分」に中
学生2人と校長先生とで参加しました。他
県の子どもたちとも交流ができ、意識も向
上。卒業生からは、「大変だけどやり甲斐が
ある」、「道路のごみに気がつくようになっ
た」、「地域の人と交流ができた」などの言
葉が聞かれました。

卒業生が活動に参加してくれるなど、ボ
ランティアの輪が少しずつ広
がっているようです。「自分
たちはもう捨てない」中学生
の言葉に励まされ、みんなが
がんばっています。(岡本宗重)



長崎 ブルーステージ大塔

佐世保の玄関口に花畑を
仕事終わりに花植え作業



私たち『ブルーステージ
大塔』は佐世保市の玄関口
である大塔町の道路をきれ
いにし、より良くしたいと
の気持ちで、社内の有志に
よって会を結成。年2回
大塔地区の植樹帯約20mの花植えと、毎
朝約100m区間の清掃・水やりを行っ
ています。

花の植え替えは仕事終わりの午後7時以
降。真っ暗な中で花植えは、会員の車の
ライトを点けて、土を探りながらの作業で
す。花を植えた翌日には、真っ暗でよく分
からなかった花も綺麗に植わっておりホッ
と一安心。道行く人が、花壇に関心を持た
れ「いつも綺麗ですね」と声をかけられるこ
ともしばしば。

その言葉で会員
全員が毎日気持ち
よく仕事ができ、
地域の皆様にも喜
んでもらえるとい
うことで、本当に
良かったと思っ
ています。
(岡田政文)

宮崎 西米良村越野尾婦人会

国道219号沿道に
やすらぎ求め



昭和54年の宮崎国
体を機に、越野尾地区
の婦人会員18人と高
齢者・地区の住民で結
成。国道219号線の
越野尾地区沿い約20km
でゴミ回収などに取り
組んでいます。
地域をあげて越野尾

地区から熊本県境まで約40kmの沿道に桜
2000本を植栽。桜ロードと呼んでいま
す。ツツジ・サザンカ・アジサイなども植
栽し、四季折々、ドライバーにやすらぎを
与えています。

私たちの西米良村は、国道219号線で
西都市から熊本県湯前町方面に向かう途中
に位置します。車で走ると、巨大な一ツ瀬
ダムが姿を現し、花壇に咲く花が私たちの
目を楽ませてくれます。

越野尾地区の沿道には、9カ所の花壇が
あり、四季の花々が道行く
人の心を和ませます。沿道
に花を咲かせる事で、明る
い地域づくりをめざしてい
ます。どうぞ西米良に来て
ください。(中武ひさよ)



鹿児島 桜島ミュージアム

桜島をまるごと博物館
ツアーで自然を体験



2005年3月結成の桜
島ミュージアム。会員は
140人です。桜島をまる
ごと博物館と考え、現地で
本物を見て、楽しみながら
学べる新しいタイプの博物
館「エコミュージアム」をつくることを目標
に活動しています。たくさん地域資源を、
現地で保存・展示・解説することで地域全
体を博物館とすることができます。そこで、
毎月1回程度、桜島の自然・歴史・文化な
どを体感し、地域資源を再発見できるイベ
ントやツアーを行っています。



地域資源は道路沿いにあることが多く、
道の整備が地域資源の価値を高めること
につながります。たとえば、県道沿いにある
戦争遺産（海軍基地壕跡）を保全するために
草刈りボランティア
アを行い、その後
イベントを行った
ことで、それまで
単なる草むらだつ
た場所が、桜島の
地域資源の再発見
につながりました。
(福島大輔)



人々が集い、役目を終えて道に

有明海沿岸は古くから各地で干拓が行われてきた。佐賀県東与賀町はほぼ全体が干拓地。海拔0.4〜2.8mの低平地で、江戸時代や明治時代の堤防が残る。古い堤防は、堰き止めと防潮という初期の役目を終えると「第2線堤」と呼ばれる予備堤防になり、さらに道そのものになっていく。大堀堤防は石積みで干拓時の姿を残し、平成15年に土木学会選奨土木遺産に指定された。



有明海が一望でき、干潮時にはムツゴロウの姿も

自然と人々の合作・干拓地

川が運んでくる土砂が堆積すると扇状地や沖積平野となる。干潟はその原型だ。干満差が大きい内海・有明海は干潟が多い。干潟を陸地にするのが伝統的な干拓法で、いわば自然と人々の合作である。

を 浪漫 土木遺産 訪ねて

東与賀町の中央部に残る松土居（現在は国道444号の一部）は、現存する最古の潮受堤防である。治水の神様・成富兵庫茂安が永禄3年（1560）着工、寛永11年（1634）完成と伝えられる。当時の築堤法は、干潟に一間間隔に松丸太を打ち込み、竹や粗朶を絡ませて柵を作り置き、土砂や汚泥の付着を待って堤防を造った。時間がかかる築堤法が一変したのは明治時代になってからである。

干拓法を一変させた オランダの技術

「今でも第2線の潮受堤防としての力を持っています」と干拓堤防の研究に取り組む大串浩一郎助教授。明治維新前後、干拓と堤防の国・オランダから石積み法が入ってきた。明治元年（1868）、佐賀藩主鍋島直大は松土居の沖合い約1kmの干拓に



明治期の姿を色濃く残す授産社堀堤防

佐賀県東与賀町

有明海干拓史を語る松土居と

大堀・授産社堀堤防



北側は上から泥がかぶせられている

授産社堀堤防が築かれた。旧藩士らが政府への請願で得た公債（11万円）を基に結成した事業組合・授産社が造成したのでその名がある。堤防延長は1325m、高さ26m、幅7〜10m。さらに明治の半ば、大堀堤防を延長するかたちで授産社堀堤防が築かれた。旧藩士らが政府への請願で得た公債（11万円）を基に結成した事業組合・授産社が造成したのでその名がある。堤防延長は1325m、高さ26m、幅7〜10m。

自然と人、交流の伝統いまでも

現在の海岸線は大堀・授産社堀堤防の南1km。昭和9年に築かれたコンクリート造りで、大堀堤防と名付けられた。大堀・授産社堀堤防は防潮の役目を終えたが、昭和57年に町道となり、同時に第1線堤（大堀堤防）決壊などに備える第2線堤（予備堤防）の役目を担っている。だから南面、海側の石積みがいまも残っているのだ。干潟の干拓という自然と人との交わりの伝統は、いまも生きており、第1線堤・大堀堤防は干潟ギャラリーとなっている。堤防を利用した屋外のアウトスペースや鑑賞デッキ、日陰シェルターを兼ね備える。

近年、諫早湾で見られた渡り鳥が東与賀町にも姿を現すようになった。それは先人たちが自然に逆らわない小規模干拓を行ってきたからだろう。10月26日には、水産資源を保護し自然環境を考えることを目的に開かれる第26回全国豊かな海づくり大会の会場になる。（藤田秀道）

街道を行く

歴史を学び、道を守る

長崎街道より 歴史が古い秋月街道

道が育んだ精神風土 自立・反骨



街道最大の難所・八丁峠入口

古処山の南側の麓に懐かれた筑前の小京都・秋月（朝倉市）。北へ小倉・常盤橋まで、南は久留米・府中までが秋月街道。長崎街道のほぼ南を並走する。歴史は長崎街道より古く、いまも随所に往時の姿をよくとどめている。

湿潤が秋月美人の秘密

街道最大の難所・八丁峠を東に下れば大隈（嘉麻市）、西に降りれば秋月。いまは九州自然歩道の一部で、古処山登山道でもある。「石畳が滑らか。人の行き来や産業が盛んだった証しです」と秋月街道ネットワークの会の石田会長。秋月ガイドでもある田勝憲会長（76）。



秋月街道ネットワークの会の石田会長。秋月ガイドでもある田勝憲会長（76）。



滑らかな石畳は往来が頻繁にあったことを示す

豊かな水流と水音の古道。流れは急で砂防堰が小さな滝をなす続く。「湿潤さが林の豊かさや秋月美人の秘密」と秋月ガイドでもある石田さん。往時の旅の茶店「だんごあん」まで下ると城下町・秋月はすぐ。登山者や観光客が憩い清流に差し渡した大型番台の上で名物の葛切りや心太を楽しむ。

秀吉軍、街道を下る

天正15年（1587）、豊臣秀吉の九州平定軍がここを下って秋月を攻めた。中世の秋月氏は敗れ400年の歴史を閉じた。秋月氏は茶入れの名器「檜芝の肩衝き」を差し出して許され、日向・高鍋に移封。秀吉拝謁の人波・秋月詣では



登山者や観光客が憩う「だんごあん」

「目鏡橋は長崎から取り入れた渡来技術。橋脚が流木がひつかからない」――秋月ガイドは時空を超え自在に広



目鏡橋は秋月のシンボル

道は、殖産・連携の土台

保守反骨は秋月の精神風土か。近代化と経済成長から取り残され「古い建物も道も自然も残った」と石田さん。往時5000人の城下町はいま人口1000人を切る。だが「城下町」。「元寇や島原の乱のときの秋月藩出陣図は雄藩の証明」「ジエンナーより6年も早く種痘をしたのが藩医・緒方春朔」



武家屋敷を生かした造りの秋月郷土館

数万人に達したという。大隈には一夜城建築の褒美という秀吉の陣羽織や賞状が残る。いま国の重要文化財。秋月は、福岡藩黒田氏の所領に。初代長政の遺言で三男・長興が新秋月藩5万石を興し、本藩と対立しながらも自立路線を歩み明治の「秋月県」まで続く。が、旧藩士たちは維新政府に抗し鎧兜で拳兵。明治9年（1876）秋月の乱である。



秋月街道 (全長約90Km)



毎年開かれる総会は今年で88回目

8代藩主・長舒のことは特に自慢げ。殖産と文武、教育に力を注ぎ、和紙や鬘付け、久助葛、秋月の博多織などを興し「筑前続風土記」秋月名産品に50以上が名を連ねた。長舒は旧宗主・秋月氏（高鍋藩）から迎えた養子。同じ高鍋藩出身で米沢藩再興の名君・上杉鷹山の甥である。秋月縁の産品や人々が秋月街道を

（滝平道郎）



大串助教授 佐賀大学理工学部都市工学科

グランプリに猪野さん(大分県)の岡城

第2回とるばフォトコンテスト(2005年3月1日~2006年2月28日)の応募は写真数359作品、駐車場数のべ170カ所。1次審査では「スッキリ、ハッキリ、ドッキリ」という観点で作品を審査。17名の審査委員が投票形式で作品選考を行いました。最終審査は審査委員長、副委員長、事務局で選考。入賞作品を一挙に紹介します。(敬称略)



グランプリ | 岡城 | 猪野 一男(大分県) | 岡城跡駐車場(大分県)
受賞者より:ふるさと・岡城の写真でグランプリというすばらしい賞をいただきありがとうございます。これからも四季折々の風景や環境を大切にしながら、写真を撮り続けたいと思います。

審査員寸評:満場一致で決定。岡城跡の写真は桜と紅葉で有名だが、雪の岡城をモノトーンで綺麗にまとめている。背景や樹氷のタイミングも良い。鳥津軍を退けた断崖絶壁は難攻不落として有名。それが納得できる趣をかもし出している。



九州とるば

四季折々の風景「とるば」が豊かに表現 第2回とるばフォトコンテスト入賞作品発表!

<p>優秀賞 蛇淵の滝(春) 三浦 誠(福岡県) 蛇淵キャンプ場(福岡県)</p>	<p>優秀賞 早春の池田湖 坂下裕幸(宮崎県) 池田湖パラダイス駐車場(鹿児島県)</p>	<p>優秀賞 由布川峡谷 岡本芳生(大分県) 由布川峡谷猿渡橋(大分県)</p>
<p>特別賞 博多湾春色 長吉秀(福岡県) 潮見公園駐車場(福岡県)</p>	<p>特別賞 金立公園の古墳と桜 丸山徳子(福岡県) 長崎自動車道金立SA(佐賀県)</p>	<p>特別賞 長崎港の風景 鳥越英次郎(福岡県) 女神大橋展望SA(長崎県)</p>
<p>特別賞 こんぺぎの海 高山伊勢吉(福岡県) 石岳展望台駐車場(長崎県)</p>	<p>特別賞 氷華 田中 務(福岡県) 古閑の滝駐車場(熊本県)</p>	<p>特別賞 水のカーテン 斉田英二(福岡県) 鍋が滝駐車場(熊本県)</p>
<p>特別賞 高千穂の雲海 大山義広(宮崎県) 国見が丘駐車場(宮崎県)</p>	<p>道の駅賞 実りの秋 水に感謝 田中務(福岡県) 道の駅「通潤橋」(熊本県)</p>	<p>道の駅賞 唄げんか大橋 田辺紀子(大分県) 道の駅「宇目」(大分県)</p>

※上位入賞作品は、本年度の道守通信に随時掲載していく予定です。



九州とるばホームページ

【<http://kyusyu.torupa.jp/>】 【<http://www.torupa.com>】

入賞作品の詳しい解説を、九州とるばホームページに掲載しています。
第3回とるばフォトコンテストも開催中です(期間:06年3月1日~07年1月31日)。
ふるってご応募ください。

海外道事情 中国

都心の新たな集客スポット 全長1kmの歩行者天国

上海・南京路步行街



派手なネオンサインは夜中まで輝き、観光電動車は人混みの中をゆっくりと通り抜けていく。



歩行者天国入口、江沢氏が揮毫した石碑の前で記念写真を取る人は途絶えない。



地方出身者は多く、何となく一昔前の中国的な雰囲気を感じ取ることができる。

中国人は人がよく集まり、「人気」のある賑やかなところが好きだ。そのため、ここ数年の間に歩行者街(歩行者天国)は全国各地で次々と登場し、都心の新しい集客スポットとして脚光を浴びている。首都北京の王府井大街、東北ハルピンの中央大街、内陸長沙の黄興路など。そのうち最も早く登場しかつ有名なものが、「上海・南京路歩行者街」である。

市内を横切る南京路は全長5km、上海を代表するメイン・ストリートで、中国一の繁華街とも呼ばれている。1999年9月、混雑緩和のために黄浦区政府は南京路の東段部分に歩行者街を完成させた。河南路から西藏路まで約1kmの「南京路歩行者街」は、そのセンターラインが深紅花崗岩敷きで「金の帯」の模様に見え、その上に花壇、椅子、電話ボックス、新聞雑誌販売ボックスと彫刻等が設置されている。道幅はだいたい20~28m、一般車は終日通行禁止だが、南側に幅7mの観光用車道が特別に設けられ、カラフルな電動車だけが徐行を許されている。



財団法人福岡アジア都市研究所
主任研究員 唐 俊

1963年中国上海生まれ。86年九州大学教育学部卒業。94年九州大学にて博士号取得。九大教育学部助手、(財)アジア太平洋センター・プログラムオフィサーを経て、04年4月より現職。専門分野は教育行政(教育政策)、東アジア地域研究(中国)。

高層ビルが建ち並ぶ。喧噪な歩行者街を挟んで、新旧上海は派手な看板とネオンサインで日夜つながっている。

歩行者街の中段には広さ880㎡もある世紀広場が設けられ、中央の露天舞台はファッションショーやコンサートに利用できるようになっていて、買物だけでなく、観光、ビジネス、展示、文化といった機能を一体化した歩行者街づくりが行われているようである。

南京路歩行者街は現在毎日100万人に上る人々が訪れている。外国人観光客はここで中国的イメージを確認し、中国の地方出身者はここで海外先端ファッションを体感する。また地元上海人もオールドファッションハイを追憶するために時々ここに散策しに来る。

躍動する上海を代表するもう一つの「顔」として、南京路歩行者街は訪れる人々に明日への希望と活力を与え続けている。

道守九州会議 会員募集中!

道守九州会議では、会員の募集を行っています。さまざまな道守活動を行っている皆様にご登録いただくと、道守情報・交流ネットワークにご参加できます。入会については道守九州会議、または九州7県の道守会議へお問い合わせ・お申し込みください。

※賛助会員(会費あり)の募集も行っています。詳しくは下記事務局へお問い合わせください。

●入会申し込み・お問い合わせ

(社)九州地方計画協会内
「道守九州会議」事務局
〒812-0011福岡市博多区博多駅前1丁目19番3号
TEL.092-473-1057(代) FAX.092-475-0533
ホームページもご覧ください。申し込みも可能です
道守HP <http://www.michimori.com>
e-mail michimori@michimori.com

道守通信 編集後記

早いもので、今回の道守通信は記念の10号となりました。その特集テーマとして編集委員会を選んだものは、「日本風景街道」です。その理念・仕組み・制度等の構築はまだ今からとのことですが、いずれにせよ、九州で生まれた「道守」と大枠で志を同じくすることは間違いありません。九州から応募した8ルート沿線の道守活動をさらに活発に行う中から、私たちの道守活動を、点から線、線から面へと展開させる道筋を探りたいと思います。

(副編集委員長・井上信昭=福岡大学工学部教授)

あなたも九州の道を考え、守ってみませんか?

道守とは

「道」を舞台に、あるいはテーマにさまざまな活動を行っている人々を私たちは「道守」と名付け、その行動を「道守活動」と呼んでいます。「道守九州会議」には、九州各地で道守活動に取り組むNPOや市民団体、企業、研究機関、行政、個人等、どなたでも自由に参加できます。



植栽や調査で道路空間を考える
ルート34ワークショップ実行委員会(長崎市)

広げよう道守の輪

九州各地の多くの方々が道を舞台に活動を繰り広げています。地道でひたむきな活動ですが、地域の仲間、学校の友達、会社の同僚、市民団体、個人の活動などが、地域に共感と感動を与えています。



けやき通りの美しさを後世に
けやき通り発展期成会(福岡市)

道守活動の例

道端の清掃・美化、空カンやゴミ回収、草木や樹木の育成・手入れ、危険箇所点検・提言、標識類点検・提言、モニタリング(監視・通報)、安全な道への調査・研究・実践、道の歴史や文化の発掘・継承・活用など



商店街の発展はきれいな道路から
新上橋電車通り会(鹿児島市)

道守九州会議からのお知らせ

道守九州会議交流会2006 「みちづくしin長崎」開催

10月27日(金)、28日(土)の2日間、長崎市で道守九州会議交流会「みちづくしin長崎」を開催します。現在、実行委員会が企画を作成中。内容は道守ホームページ、道守通信等で随時お知らせします。

とるば総合サイト 全国のとるば情報を掲載

国土交通省九州地方整備局と連携し、九州で開発した「とるば(フォトスポット&パーキング)」2006年度から国土交通省の施策として全国展開をスタート



http://www.toruba.jp/

第3回フォトコンテスト開催中! 地域の魅力を投稿ください

九州とるばでは、第3回フォトコンテストを開催しています。対象は2007年1月31日まで投稿された全ての作品になります。奮ってご応募ください。詳しい投稿方法は、「九州とるば」ホームページをご覧ください。
<http://www.toruba.com>
<http://kyusyu.torupa.jp/>

道守たちのTOPICS

トイレ無料開放に感謝の品

大分県日田市高井町の国道210号沿いの土産物店に、段ボールでトイレ用品が届き始めて10年になる。一帯は行楽シーズンになると渋滞。観光客のために敷地内のトイレを開放していたところ、利用者の男性から「日々の掃除に感謝」の気持ちとして毎年贈られているという。

「鳥を何とかしたい」

そんな思いで大分県佐伯市・大入島の住民らが整備してきた遠見山(193m)の登山道が完成した。今年3月から6回にわたって作業を実施。5月21日には地元鳥おこしグループ「大入鳥しまづくりの会」が「遠見山に登る会」を開催した。

くじゅう観光の 活性目指す無料バス

大分県竹田市と由布市、九重町の観光団体などで組織する「九州アルプス新経済懇話会」は、JR博多駅から往復する無料周遊バスの試験運行を開始した。くじゅう周遊道路を観光ルートとして定着させ、宿泊・観光施設の利用増につなげる目的。

生徒会発案の清掃登山で ごみ15袋

佐賀県小城市の小城高校で4月28日、恒例の天山(1046m)登山が行われた。近年、登山道にごみが目立つよう

になったことから、今年は生徒の発案で、登山中に清掃活動を実施。4時間かけて頂上を目指し、集めたごみは家庭用ごみ袋で15袋になった。

花で温泉街の魅力アップ

長崎県雲仙市小浜町の雲仙温泉街で「花祭(はなさい)UNZEN2006」が5月1日から14日まで開催された。今年で7回目。パンジーやカーネーションなどの色鮮やかなプランター約300個が道路沿いを彩った。

特典付き交通講習で参加増へ

福岡県警は高齢者の死亡事故抑止のための「奇策」に乗り出した。交通安全講習を受けた高齢者に、抽選で温泉宿泊券が当たる特典を付け受講者増加を狙う。さらに、博多署と飯塚署では地元商店街と交渉。講習カードを提示すれば商品が5パーセント引きになる。

地域ぐるみで防犯パトロール

佐賀県武雄市の武雄地区安全・安心活動推進会議の防犯ボランティアリーダー研修会が武雄署で開かれた。市内9町の防犯協会関係者ら約40人が、地域の自主防犯パトロールの徹底などを再確認。同市内では、昨年8月から青色回転灯をつけた公用車19台でパトロールを実施している。

看護学校生「奉仕の精神」で 美化活動

佐賀県武雄市の武雄看護学校の生

道守 人物伝

災害に そなえる 騎馬奉仕団



阿蘇市湯浦
梅木康裕さん(56歳)

「馬の特性と、長く培ってきた乗馬の技術を災害救助に役立てたい」。その思いが、全国でも珍しい熊本県騎馬赤十字奉仕団を生んだ。「馬は災害の現場で人よりも早く、がれ場では車よりも敏速に行動することができます」。奉仕団が傘下に入る日赤熊本支部も「騎馬隊を中核にしたチームは九州初」と歓迎する。

ホースセラピーの第一人者でもある。本格的に取り組み始めたのは4年前。「ドイツなどで、馬が心理療法で活躍しているのを不思議に思ったのがきっかけです。救助・救援ともにホースセラピーが重点活動だが、救急法の取得にも意欲的だ。「全国には乗馬クラブが600軒ほどあります。その模範となればうれしい」と、馬の地位向上を願う。同時に、災害現場の復興の手助けになればと考えている。

「ハーレー」、 夜間交通安全パレード

事故防止の発光ダイオードを点灯させた米国の大型バイク「ハーレー」ダビッドソン」10台が4月13日夕、福岡市・天神周辺などをパレードし、夜間の交通安全を呼び掛けた。沿道の見物人からは「かっこいい」と歓声。

「下川原橋」開通 幼児鼓笛隊祝う

福岡県太宰府市の御笠川に下川原橋(同市吉松1国分)が完成、現地で6月2日、開通式が行われた。幼児の鼓笛隊が「渡り初め」をして、地元の生活道路の誕生を祝った。



Po 第2回 とるばフォトコンテストグランプリ作品
「岡城」猪野一男氏(大分県)

<フオトスポット> 大分県竹田市竹田2765 (岡城跡駐車場から本丸方向へ徒歩約10分)

難攻不落の山城として有名な岡城は、風が強く、周囲の樹木や石垣に着雪することが少なく、このような風景に出逢えて最高でした。



広報誌「道守通信」夏号
平成18年6月30日発行

■発行「道守九州会議」

■事務局 (社)九州地方計画協会内

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目19番3号

TEL.092-473-1057(代) FAX.092-475-0533

「道守」ホームページ <http://www.michimori.com/>

e-mail アドレス michimori@michimori.com

定価 300円(消費税を含む)